

# 「高齢者生活実態調査」に

ご協力をお願いします！

## 高齢者生活実態調査とは？

高齢化が進む中、和寒町でも平成25年4月末時点で、人口における65歳以上の高齢者の割合が40.26%で介護保険認定者や介護サービス利用者も年々増加傾向にあります。

この調査では、保健福祉センターの保健師・介護支援専門員（ケアマネージャー）・理学療法士が直接訪問して、健康状態、家族の状況、日常生活で困っていることなどを聞き取りさせていただきます。



## 調査の目的

- 支援を必要としている人、要介護状態や寝たきりになるおそれのあるかたを把握し、介護予防や高齢者福祉サービス・介護保険サービスの紹介や利用につなげます。
- 災害時の要援護者（お手伝いが必要なかた）の状況を把握し、地域の防災活動や町防災計画に役立てていきます。
- 和寒町に必要な介護予防対策やサービスの向上のための大切な声として活用させていただきます。



## 対象者

- 65歳以上のかた



### “ご注意ください”

職員になりすました見知らぬ人が来ても対応したり、絶対に家に入れないようにしてください。

訪問には、必ずネームプレートをつけた保健福祉センターの保健師・介護支援専門員（ケアマネージャー）・理学療法士が伺います。

## お持ちですか？わっさむキット



『わっさむキット』は、町民の安心安全を確保するため、緊急時や災害時などに必要な情報（かかりつけ医や持病などの医療情報、緊急時の身内・親戚の連絡先など）を記入して備えておくものです。

ご希望されるかたには、年齢や家族構成を問わずどなたでも無料で配付しております。また、すでに持っているかたは、記入した情報シートの内容が変わっているかどうかをご確認いただき、変更のあるかたは、書き換えが必要です。